

聯盟の運動につき會員諸君に警告す

海負協會

- (一) 役員選挙による協会乗取りに失敗して選挙対策聯盟と稱する若干の在陸公立出身者並に無縁俱樂部の者等が協会を混亂せしめ其後其名稱を革正聯盟と改め幹部排斥の運動を續けて協会内外に紛糾を醸しつゝあるは眞に遺憾の至りである。
 - (二) 彼等は口は正義を稱し協会革新等の美名を掲げ徒らに協会幹部を中傷譏侮し不正呼ばはりも發しつゝあるけれども其の眞の目的は厭やがうせよる幹部追ひ出し乗取りの策動に過ぎないことは一般の詠むる所である。
- 彼等は其目的達成の爲には手段を選ばず協会々他の

の団体の迷惑利害等には毫も顧みずる處なく況や個人の信用名譽を蹂躪する位のことには眼中に置かない。

第一に獨自非妥協的な選挙運動もせられて平地に大波瀾も起し協会関係者も選挙の爲に多大の失費と労力も空費せしめ

第二に事情を越ぜざる失業海負も糾合し協会外部の某勢力と結託し委任状二千も頒發して紛糾を起し其席上次第に日本海負組合長も缺落し

第三に周知的に見做す幹部不信に緊急勸議等も提出して之も免職したりと稱し爾來理事の職務執行も妨害を加へ

第四に会計に不正ありと稱して其然らざるも熟知し不承に告誡告発を屬し其他ビラパンフレットに演説会に新聞雜誌に又船窓に於て凡ゆる機会に辛辣根柢